

2020年度 東京国立博物館収蔵品 貸与促進事業実施対象館 募集

地域文化の創生や観光の振興に寄与するため、文化財活用センターと東京国立博物館は共同で「収蔵品貸与促進事業」に取り組んでいます。

これは、地方公共団体の博物館・美術館に対し、文化財活用センターが作品輸送費用等を負担し、東京国立博物館の収蔵品の貸出を行う事業です。なお、東京国立博物館がこれまで実施してきた考古相互貸借事業は、考古資料の貸与に特化するかたちで本事業に継承されることになりました。

2020年度開催予定の展覧会等への貸与について、以下の通り応募を受付けます。

応募受付期間

2019年4月1日(月)～6月28日(金) [17時必着]

詳細につきましては、文化財活用センターホームページ (<https://cpcp.nich.go.jp>) 「2020年度 東京国立博物館収蔵品貸与促進事業 実施対象館 募集要項」をご参照ください。

皆様からのご応募をお待ちしております。

事例紹介

2017年度

- ・秋田県立近代美術館 「Ippin! 逸品 明治工芸の至宝展」 貸与件数:8件
- ・福島県立博物館 「山水憧憬 一雪舟・蕪村・応挙 水墨の山野に遊ぶ」 貸与件数:18件

2017年度実施 福島県立博物館 展覧会会場風景▶



2018年度

- ・大分県立美術館 「国宝、日本の美をめぐる 東京国立博物館名品展」 貸与件数:44件
- ・大阪歴史博物館 「なにわ人物誌 堀田龍之助―幕末・近代の大阪に生きた博物家―」 貸与件数:3件
- ・斎宮歴史博物館 「斎宮のまわりにも魅力がいっぱい! 一斎宮で自由研究2―」 貸与件数:1件
- ・彦根城博物館 「長曾祢虎徹―新刀随一の匠―」 貸与件数:5件
- ・堺市博物館 「堺・経典をめぐる文化史」 貸与件数:2件
- ・板橋区立郷土資料館 「再発見! いたばしの遺跡 ～いたばしの旧石器時代・縄文時代～」 貸与件数:6件



重要文化財 山野行楽図屏風 与謝蕪村筆
江戸時代・18世紀、東京国立博物館蔵
(2017年度福島県立博物館貸与品)



埴輪 犬 群馬県伊勢崎市境上武士出土
古墳時代・6世紀、東京国立博物館蔵
(2018年度大分県立美術館貸与品)



文化財活用センター
NATIONAL CENTER FOR THE PROMOTION OF CULTURAL PROPERTIES



東京国立博物館
TOKYO NATIONAL MUSEUM